

## 平成 20 年岩手・宮城内陸地震による 公共土木施設の被害状況・復旧状況等について

6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震により一関市、奥州市を中心に公共土木施設が激甚な被害を受けました。発生から4ヶ月、公共土木施設の災害査定は、9月30日に終了し、件数、金額とも全て決定しました。

現在、国道342号の祭時大橋の仮橋工事など、1日も早い復旧にむけて、県土整備部一丸となって取り組んでいます。

完全な復旧にはまだまだ時間を要しますが、公共土木施設の被災状況や復旧情報等についてお知らせします。

### ◆「土木関係被害状況」(9月30日決定額)

災害査定の結果は、下記の表に示しているとおり、県と市町村を合わせて、決定件数が317箇所、決定額は77億円余となっています。

この中には、国道342号の祭時大橋の査定決定額10億6千6百万円も含まれています。

公共土木施設災害査定決定状況 (単位:千円)

区分	市町村名	雫石町	北上市	西和賀町	奥州市	金ヶ崎町	一関市	平泉町	合計	
県 工 事	道路	決定件数	1	6	1	63	5	37	113	
		決定額	118,544	67,652	44,497	1,370,634	28,292	2,280,809	3,910,428	
	橋梁	決定件数		2		7		6	15	
		決定額		37,648		437,210		1,339,400	1,814,258	
	河川	決定件数				2		8	10	
		決定額				11,885		127,256	139,141	
	砂防設備	決定件数						4	4	
		決定額						110,257	110,257	
	地すべり 防止施設	決定件数						1	1	
		決定額						24,797	24,797	
	下水道	決定件数				1			1	
		決定額				45,451			45,451	
	小計	決定箇所	1	8	1	73	5	56		144
		決定額	118,544	105,300	44,497	1,865,180	28,292	3,882,519		6,044,332
市 町 村 工 事	道路	決定件数			1	86	4	46	9	146
		決定額			10,850	427,242	21,481	459,537	62,296	981,406
	橋梁	決定件数				5		6		11
		決定額				94,100		427,243		521,343
	河川	決定件数				3		11		14
		決定額				19,507		169,440		188,947
	下水道	決定件数				1		1		2
		決定額				5,743		9,660		15,403
	小計	決定件数			1	95	4	64	9	173
		決定額			10,850	546,592	21,481	1,065,880	62,296	1,707,099
合計	決定件数	1	8	2	168	9	120	9	317	
	決定額	118,544	105,300	55,347	2,411,772	49,773	4,948,399	62,296	7,751,431	

◆復旧・復興への取組内容と今後の取組予定

今後の土砂災害対策については、国と県の役割分担の基に、中長期的な安全対策を適切に進めていきます。当面は、国土交通省が平成 21 年度概算要求に盛り込んだ直轄特定緊急砂防事業が創設され、これを活用した磐井川流域の安全対策が進められるよう国と調整を図りながら対応していく予定です。

◆国道 342 号の復旧対策

真湯温泉から須川温泉までの復旧については、来春の雪解け後に本格的な復旧工事に着手することができるよう、本年度中に被害箇所への進入路等を設置する予定です。

祭時大橋の復旧については、今年 11 月下旬の開通を目標に仮橋の整備を進めています。新橋については、来春、出来るだけ早く工事に着手する予定です。

また、真湯温泉から一関市内までの復旧については、祭時大橋の仮橋の開通と併せ、雪が積もる前に、冬期間の通行が可能となるよう復旧を進めます。



祭時大橋の仮橋工事の様子

◆被災地に孤立している車両の撤出

国道 342 号の須川温泉から真湯温泉の土砂崩落や路面陥没が多数発生した区間に、大型観光バス 1 台を含む 13 台の車両が孤立したままになっていました。

地震から約4ヶ月ぶりに車両撤出路が確保され、10月12日(日)に全車両を秋田県側から撤出しました。

◆復旧工事等の進捗状況の情報発信について

今後、復旧工事が本格化しますが、地域の皆様へ進捗状況を逐次お知らせすることが必要と考え、一関総合支局土木部では祭時大橋仮橋工事などの情報をまとめた“かわら版(第1号)”を、10月9日に発行し、市野々原地区などの地域の皆様に配布しました。

また、県土整備部のホームページでも、復旧工事の進捗状況をお知らせする準備を進めています。

県土整備部では、関係機関と協力しながら、地域の皆様に情報発信を進めていきます。

一関総合支局土木部(10/9)発行  
“かわら版(第1号)”